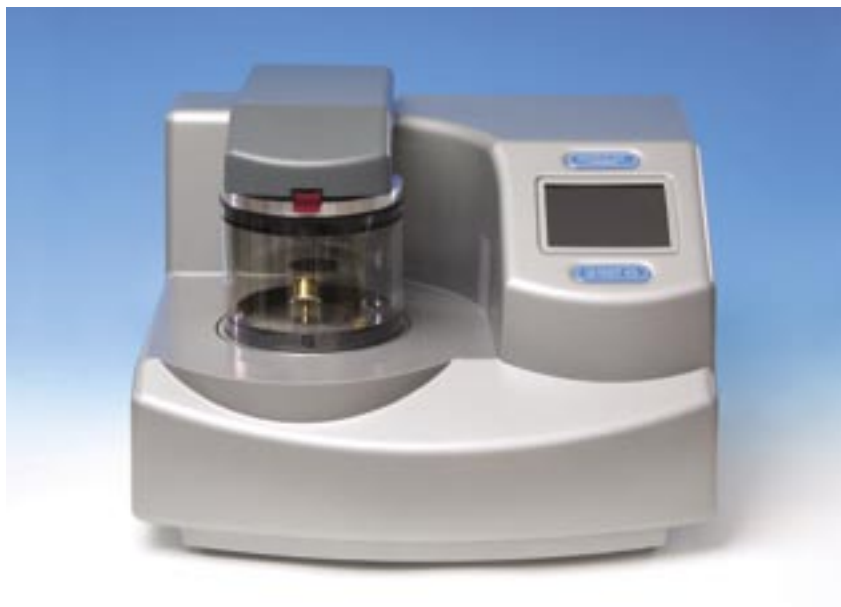


Q150T シリーズ モジュラーコーティングシステム

Q150T シリーズは、FE-SEM アプリケーションやナノレベルの成膜に適した高性能超微細コーティングシステムです。



高真空排気に 70 ℓ / s の空冷ターボポンプを搭載し、すべてのコンポーネントを頑丈なモールドケースの中に収めました。自動流量調整器により、スパッタリング中でも、最適な真空状態を保持します。内径 150mm の真空チャンバーは、システムを使用しない時でもチャンバーの真空保持ができるように、バキュームシャットダウン機構を備えております。

■ Q150T シリーズ

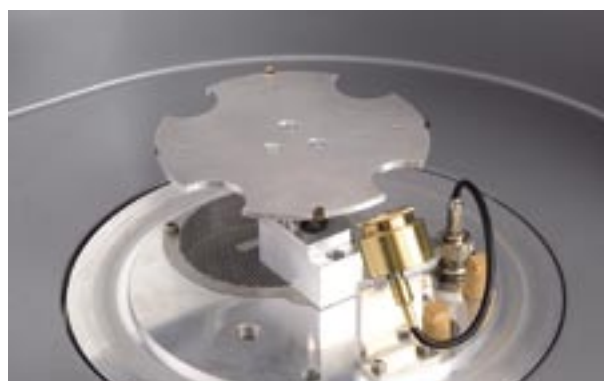
Q150T シリーズには、次の 3 つのタイプがあります。

- Q150T-S : FE-SEM に最適な、微細グレインの Ir や Cr のコーティングが可能なスパッタコーターです。
- Q150T-E : TEM や SEM のために非常に安定したカーボン膜や表面レプリカの作成に理想的な高真空カーボンコーターです。使用するカーボンロッドは直径 3mm が標準です。
- Q150T-ES : スパッタとカーボンコーティングの両方のシステムを統合しました。デポジションインサートは数秒で交換可能で、スパッタ用かカーボンコーティング用かを自動的に認識します。

■ ステージオプション



【SEM スタブ用面内回転ステージ】



【大型試料用 100mm 径平面ステージ】

■ タッチスクリーンコントロール

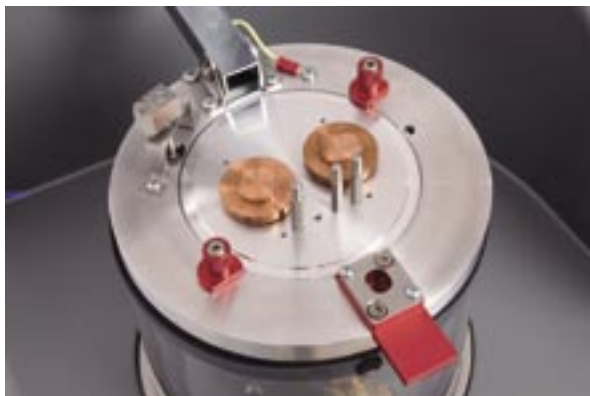
始めて間もないオペレーターでも、簡単なタッチスクリーン操作により、Q150T の運転に必要なレシピを作成、保存することができます。尚、多くの典型的なスパッタリングとエボパレーションのプロファイルは、すでに準備されています。

SEM および TEM 用コーティング

長年にわたる経験と実績から開発された、完全自動ターボスパッタコーター / カーボンエバポレーター

Q150T シリーズは、スパッタコーター、カーボンおよびメタルエバポレーターまたは両方の3タイプがあり、どのタイプも内蔵の70 ℓ / s ターボポンプが装着されております。これらは最新の一体型ケースに収納され、付属のタッチスクリーンは、複数のユーザーがコーティング条件を入力しやすいよう設計されています。

Q150T は、高解像度 SEM 用の最先端スパッタコーターとして、また SEM や TEM 用のカーボンエバポレーターとして最適な装置で、しかも1台で兼用できます。さまざまな酸化、非酸化金属の薄膜を短時間で成膜できる理想的なプラットフォームです。



□ 三種類のトップフランジ

トップフランジのヘッド部交換により、スパッタコーター (Fig 1)、カーボンエバポレーター (Fig 2)、メタルエバポレーター (Fig 3) の取り付けが容易に行えます。

尚、ヘッド部は、ご購入時にお選び下さい。



【Fig 1. スパッタコーター】



【Fig 2. カーボンエバポレーター】



【Fig 3. メタルエバポレーター】

■ 主な特徴

ファイングレインスパッタリング、ターボ分子ポンプによる高真空排気、タッチスクリーンコントロール、膜厚計による高精度成膜、全自動真空制御など最新の機能を搭載しています。

■ 主な仕様

装置サイズ	: 585mm (W) × 470mm (D) × 410mm (H)、35 Kg(標準仕様)
スパッタ室	: B/Si系ガラス製 150 mm(径) × 127mm (H)
排気系	: 70 ℓ / s ターボ分子ポンプ および ロータリーポンプ
真空度	: $5 \times 10^{-3} \sim 5 \times 10^{-1}$ mbar (スパッタコーティング時)
スパッタ電流	: 0 ~ 150 mA (スパッタコーターヘッド選択時)
カーボンエバポレーターパルス電流	: 1 ~ 90 A (カーボンエバポレーター選択時)
必要電源	: 100V、14A
必要ガス	: Ar 0.05MPa (レギュレータ要)、N ₂ 0.05MPa (レギュレータ要)

【お問い合わせ先】

 エルミネット株式会社

ホームページ: www.elminet.co.jp

〒124-0012 東京都葛飾区立石 3-15-4
TEL: 03-6379-4105 FAX: 03-6379-4106
e-mail: info@elminet.co.jp

*本装置の仕様は予告なしに変更されることがございます。

CN : 2010.5.1